

2024年度 **総合型選抜（11月募集）【課題型】**

理工学部 土木・都市防災コース

【課題】

1. 課題

土木・都市防災コースでは、災害に強い安全な社会基盤施設（道路、橋、トンネル、ダム、鉄道、河川、港湾、空港、上下水道など）を設計・構築・維持管理する工学的な技術や、都市計画や交通計画、防災計画などの社会科学的手法を通して、豊かで安全・安心な社会を構築する技術を学び、自然災害から私たちの生命・財産、そして、都市や地域、社会を守ることを使命とする学術分野です。

総合型選抜（11月募集）では、試験当日に「地震時の地盤（土）」に関する簡単な実験を手順に従って行い、その結果と考察をレポートにまとめてもらいます。そしてレポートの内容を個別面接で発表してもらいます。また、面接では、あなた自身が「土木または防災」に対して、どのような興味・関心を持って本学を志望し、入学後、どのような学びに期待しているかについても質問します。

2. 評価方法

実験への取り組み、レポート・発表内容の評価と、大学入学希望理由書・学修計画書、面接の評価を総合して評価します。なお、実験のレポートについては、あらかじめ用意した書式のもと、空欄（問い掛け）を埋める形で完成させます。1) 実験の目的が理解でき、真面目に取り組み、丁寧にまとめられているか、2) 結果について現時点の知識のなかで十分な考察がされているか、という観点で評価しますので、実験の成功、失敗は評価の対象ではありません。

【諸注意】

- ・実験概要や実験方法などは、試験日当日に講義形式で説明を行います。
- ・実験は試験官の指示のもとで各自が実施し、実験結果をまとめ、考察を加えたレポートを作成、提出してもらいます。詳細については当日説明しますので、特に事前に準備しておく必要はありません。
- ・実験中、分からないことがあれば随時質問を受け付けます。また進捗状況を見ながら助言もしますので、物理などの関連する科目を履修していない人でも、不利になるようなことはありません。
- ・レポート作成のために筆記用具（鉛筆またはシャープペンシル、定規）と電卓（四則演算ができればよい）を持参してください。実験で使用する材料や機材等は大学で用意します。
- ・発表の時間は10分間です。その後、発表内容についての質疑応答、さらに志望動機や自己アピールなどの面接を10分間実施します。合計20分です。